



鹿角市消防団
第5分団が全県制覇!!

9月4日に秋田県消防学校を会場に第52回秋田県消防操法大会が開催されました。鹿角支部代表として、ポンプ車の部に鹿角市消防団第5分団（尾去沢）が、小型ポンプの部に小坂町消防団第4分団（上川原班）が出場しました。当日は、強風が吹き荒れる悪天候の中、ポンプ車の部で見事に優勝を飾りました。小型ポンプの部は6位でした。出場分団は、優勝を目標に毎日厳しい訓練を重ね、その成果が十二分に発揮された素晴らしい操法でした。

消防 鹿角

第40号 編集・発行… 平成27年 秋冬号
鹿角広域行政組合消防本部・消防署
秋田県消防協会鹿角支部

鹿角広域行政組合消防本部管内
出動件数
平成27年1月～平成27年9月末
総出動件数 1260件

①火災	23件
②救急	1050件
③救助	19件
④自然災害	17件
⑤遭難捜索	11件
⑥その他	140件

防災訓練が行われました



9月27日に「鹿角市アミニティパーク」と「シヨートステイ」はなわあいの一を会場に鹿角市総合防災訓練が実施されました。小坂1区2区3区の自主防災会の他、NTT東日本、ドコモCS東北、東光鉄工（株）、きりたんぼFM等の団体も参加して地震災害発生時の対応訓練を行いました。約百三十名が参加し予期せぬ災害に備え、真剣に取り組みました。

県大会優勝しました!!

当消防本部では、昨年から水難救助強化の一環として、県消防救助技術大会水上の部へ出場しています。日頃の猛特訓の成果が表れ、去る6月に行われた県大会では、消防署の湯瀬啓祐消防団士長が基本泳法の部で見事第1位に輝き、秋田県代表として東北大会へ駒を進めました。7月8日に宮城県で行われた東北大会ではベストタイムに近い記録で、第4位となる好成績を収めました。湯瀬隊員は「訓練を重ね、現場での応用と全国大会出場を目指したい。」と力強く語りました。



消防通信

龍吐水

りゅうどすい

AEDモバイル隊出動!!!

8月に行われた十和田八幡平駅伝競走全国大会において当消防本部から職員有志による、応急手当部隊（通称 AEDモバイル隊）が参加しました。ランナーの不測の事態に備え、消防らしく大会をサポートしたいという思いから、平成22年に発足し活動しています。毎年参加している木村真寿消防団士長（写真右から3人目）は「選手も我々も事故無く続けていきたい。」と語りました。



災害情報メール配信しています

鹿角市、小坂町で発生した災害情報を携帯電話やパソコンにeメールで配信しています。登録のしかたは市・町のメールアドレスへ空メールを送信するだけ！返信されたメールに記載されたURLへ接続し、希望する情報をチェックし、登録完了です。氏名や連絡先を入力する必要はありません。右のQRコードでもURLを取得できます。詳しくは、鹿角市・小坂町のホームページをご覧ください。



- ・消防団員の方は消防署でも登録できます。
- ※消防団員の方が登録する際は、消防署（23-4975）へご連絡ください。

情報配信メール登録用eメールアドレス

鹿角市：e-kazuno@xpressmail.jp 小坂町：e-kosaka@xpressmail.jp

サイレンだ!火事はどこ?

鹿角広域消防本部では管内の火災発生状況をテレフォンサービスでお知らせしています。お問い合わせは下記のダイヤルへおかけ下さい。119番は緊急の際に使用する専用電話です。しかし、災害等が発生すると、この119番へ問い合わせをされる方がおられます。緊急時には大変支障を来しますので、災害情報の確認は災害情報案内サービスをご利用ください。



災害情報案内サービス

0186-30-1720

メール登録用QRコード



鹿角市



小坂町

秋の火災予防運動
11月1日（日）
～11月7日（土）

（全国統一防火標語）

無防備な

心に火災が

かくれんぼ

寒い季節は、暖房器具を使用する機会が多くなります。火の取扱いには十分注意しましょう。

消防団による火災想定訓練

- ①日時…平成27年11月1日（日）早朝
- ②場所…鹿角市…花輪 花輪北小学校

小坂町… 魁 不燃物処理場

※訓練終了後の午前中に消防車による防火パレードを行います。

※火災予防週間中、7時と19時に

サイレン又は警鐘が鳴ります。

火災と間違わないようご注意ください。



鹿角管内では、毎年除雪中の事故により死傷者が発生しています。
積雪が増えると、なだれや建物倒壊などの危険も高まります。

平成26年度 雪の被害状況

	鹿角市	小坂町
死亡	3名	0名
重傷	12名	1名
軽傷	1名	2名

雪の被害対策

事故の特徴

- ・高齢者が多い
- ・1人で作業のため発見が遅れる
- ・作業開始直後の転落が多い

事故防止10箇条

- ①命綱とヘルメットを忘れずに
- ②携帯電話の携行を忘れずに
- ③低い屋根でも油断禁物
- ④はしごの固定を忘れずに
- ⑤雪がゆるむ晴れの日ほど注意
- ⑥作業は家族、近隣に声をかけ、2人以上で
- ⑦建物のまわりに雪を残して雪下ろし
- ⑧除雪道具はこまめに手入れ、点検を
- ⑨除雪機の詰まりの除去はエンジンを切ってから
- ⑩作業開始直後と疲れたころは特に注意

ご家庭のホームタンクは大丈夫？

流出事故を防ぐための心掛け

1 その場を離れない

ホームタンクから灯油を小分けにするときは絶対にその場を離れない

2 配管の場所には目印を

除雪による配管の破裂を防ぐために目印を立てておきましょう。また、防油堤を設置しておくで安心です

落雪による配管破損・ホームタンクの転倒に注意しましょう

3 落雪に注意して

配管やホームタンクの定期点検に努めましょう

4 定期点検を怠らない

ストーブ等の火災予防

- ・火をつけたまま給油しない
- ・火をつけたままストーブを動かさない
- ・ストーブのそばで遊ばない
- ・ストーブの上に洗濯物を干さない

第68回 秋田県消防大会 消防団員意見発表会



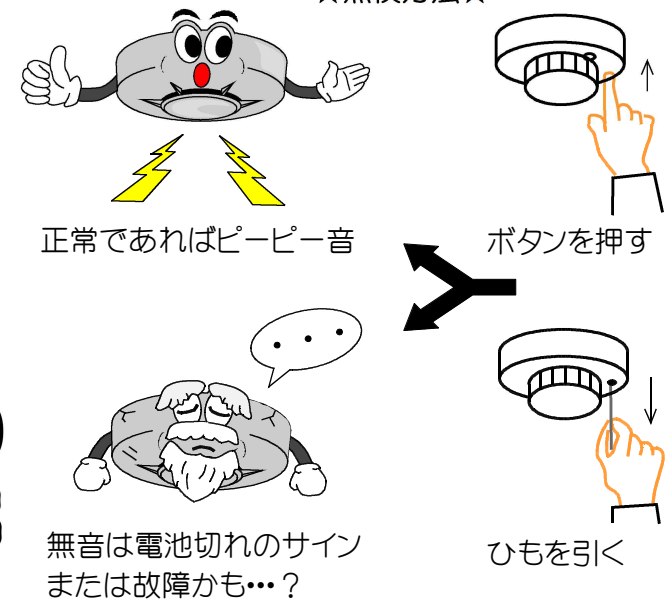
意見発表をする内田さん

7月4日に秋田県消防大会が大館市で開催され、11回目となる消防団員意見発表会で鹿角市消防団第6分団第2部（尾去沢新田）の内田正範部長が発表しました。

内田さんは幼い頃、当時消防団員であった父親の姿を見て入団を決意。様々な現場活動を通して感じた地域との繋がりを紹介し、「地域高齢化に伴う消防団員減少等の課題がある。」と多くの来場者に訴えていました。

住宅用火災警報器 維持管理のお願いです

☆点検方法☆



◎住宅用火災警報器の設置が義務化になつて来年で10年が経過します。

◎定期的に音が出るか確認しましょう。

★住宅用火災警報器の設置率（6月調べ）

全国	81%
秋田県	78.9%
鹿角広域管内	76.3%

他の地域と比較し、やや下回っています。未設置のご家庭は設置しましょう。

住宅用火災警報器は10年を目安に交換をおすすめします。

あらゆる事業所

悪徳訪問販売にご注意を！

ご家庭にも

消火器の不適正な訪問点検、売りつけられる被害が多発しています。

だまされないで・・・

あやしいな・・・

- ★ 契約書へのサイン、押印はしない！
- ★ 身分証明書等の提示を求める！
- ★ 10型消火器で6,000円前後 6型で5,000円前後で販売されています。
- ★ 一般のご家庭に消火器の点検・設置の義務はありません。
- ★ もしも契約してしまったら… 契約書を受け取った日を含め、8日間はクーリング・オフ（無条件解約）できます！（手続きが分からない場合は下記の消費生活相談窓口にご相談下さい）
- ★ ご不要となった消火器の処分方法は 購入元または、取り扱い店にご相談下さい。

秋田県生活センター 北部相談班 0186(45)1040
鹿角市役所市民共働課 共働推進班 0186(30)0258

